

仲間

nakama

主な内容

- みんなで取り組む課題 2
- おしらせ 3
- 新春旗びらき 4
- 西から東から 5
- 日常のこと 6
- 確定申告、まちがいさがし 7
- 京都の催事案内、3月のお月様 8
- 行楽・加茂町当尾「石仏の里」 9
- 編集後記、まちがいさがしこたえ 10

発行所

全日本建設交運一般労働組合(建交労)

京都事業団・高齢者部会

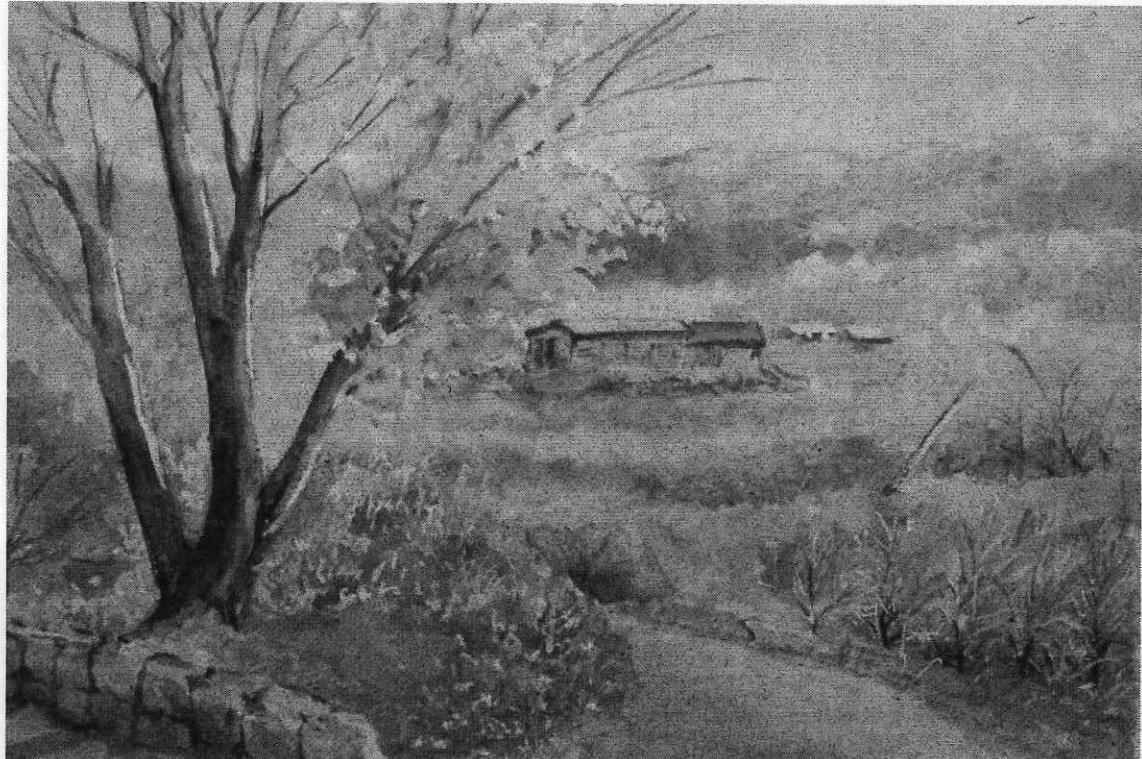
〒601-8103 京都市南区上鳥羽仏現寺町43番地

Tel 075-691-1007 Fax 671-1641

Eメール kenkourou@titan.ocn.ne.jp

発行日 毎月15日 一部30円

No.323(2023年) 2月号



冬枯れ里山風景

上林常哲

生活のために働きたい高齢者を結集しよう！

みんなで取り組む課題

第3回支部執行委員会は1月18日に行い、16人全員が参加し、以下のとおり報告・討議しました。

今回は、午後2時半より「新春旗びらき」を開催するため、時間を早めて午後1時半より50分間の会議とし、委員会終了後に執行委員で旗びらきの会場設営・飲食の準備を行いました。

1. 新春旗びらきの準備

- ① 1月18日（水曜日）午後2時30分～午後4時。高齢者会館4階にて。参加確認は33人。
- ② 沖縄八重山民謡・三線奏者の久保田晃平さんへ、演奏会を依頼し、準備しました。
- ③ 役割分担と時間割などを再確認し、執行委員会後に準備に取り掛かりました。
- ④ 旗びらき終了後に、京都高齢者会館共済会の総会を行うことを報告し、そのことを旗びらき参加者に周知することを確認しました。

2. 京都高齢者事業団との労使懇談会

- ① 京都高齢者福祉事業団理事会と、支部執行委員会と

の間で、定例的な意見交換・情報共有の場として、今年度より労使懇談会を開催する方向で、参加対象と内容を検討しました。

② 労働組合と共済会への加入手続きの改善について、その方向をさらに支部四役で検討し、執行委員会で討議することにしました。

3. 行事予定、その他

- ① 年末年始の組合事務室の状況を報告。
- ② 建交労京都府本部委員会（1月22日）への準備。
- 代議員5名の要請、執行部より参加者を選択。
- アンケートなどの取り組み。
 - ハローワーク前アンケートを集約。11月2日分は237枚配布、36通の返信。都合75通の返信。
 - 建交労「事業団などで働くみんなの要求アンケート」は集約に取り掛かる。
 - 2023年版の「最賃署名」が届く予定。全労連本部と京都総評の2種類あり、重複署名可。
 - ③ 確定申告相談会は、2月15日（水曜日）午後に開催することを、南区生健会と調整を行いました。
 - ③ 「仲間」1月号に「年男・年女」投稿いただいた肩への謝札実施を承認いただきました。

- 次回執行委員会は、2月15日（水曜日）午後2時より開催。

お知らせ

バイバイ原発 3・11きょうと

日 時：3月11日(土) 13時30分開会・15時デモ出発

場 所：東山区・円山公園野外音楽堂

講 演：「原発は、もう、時代遅れだ」 大島堅一 龍谷大学教授

「福島原発で働いて白血病に」 あらかぶさん

建交労京都府本部・女性部

春の宣伝行動

日 時：3月17日(金) 12時～

場 所：四条烏丸 西南側に集合（京都経済センター前）

◆宣伝行動の後、食事をしながら楽しくおしゃべりを。

◆参加できる方は、藤原さん（京都高齢者福祉事業団事務局）

または組合事務所へ、事前にお知らせください。



「仲間」の原稿を募集しています

本誌『仲間』は、組合の取り組みの方向や歴史をお伝えするだけでなく、普段、顔を合わせない組合員の間での、コミュニケーションの活性化につなげる情報誌でありたいと願っています。組合員の皆さんの積極的な投稿をお願いします。

- 《テーマ》 1. それぞれの職場の様子や仕事の内容
- 2. おすすめの健康対策や、闘病の思い出
- 3. 趣味や特技、愛読書、旅行や食事の話題、などなど



新春旗びらきを開催しました 1月18日午後 京都高齢者会館ホール

1月18日(水)、執行委員会の開催後に、のべ34人が参加して、恒例の「新春旗びらき」を開催しました。

来賓から連帯のご挨拶を受けた後、文化行事として沖縄音楽を楽しみ、親睦のひとときを過ごしました。

旗びらきでは、
まず主催者を代表

して松永委員長が
挨拶、続いて来賓
として参加いただ
いた、建交労
京都府本部の
早田書記長、
宇治高齢者事
業団の加藤代
表理事、京都
高齢者事業団
の木ノ下専務

理事から、それぞれ挨拶をいただき
ました。

加藤代表理事は、昨年の宇治市営
駐輪場管理業務の公募に対し、引
き続いて宇治事業団が受注して、地
元の高齢者の仕事確保が継続できた
こと、また支部の協力に対して謝意
の言葉をいただきました。駿河屋の
茶だんごを差し入れていただきまし
たので、早速参加者に配りました。
木ノ下専務理事は、京都事業団の
結成50年を昨年迎えたこと、および
事業団結成当時の様子などのご挨拶



沖縄民謡・久保田晃平さん

をいただきました。

続いて、三線奏者で沖縄民謡歌手
の久保田晃平さんの演奏会を行いま
した。三線はヘビ皮を張った琉球地
方の三味線で、久保田さんは大阪生
まれですが、沖縄・石垣島に移住さ
れ、三線演奏と沖縄民謡を会得され
て京都に戻り、全国各地で三線教室
やライブを開催されています。八重
山古典民謡保存会の会員としても活
躍されておられ、この日も朝に沖縄
から戻られた直後に、当支部の旗び
らきに駆けつけていただき、6曲を
ご披露いただきました。

から
から

物価高騰に見合つ年金引き上げを

23年度の年金額に全日本年金者組合が抗議声明

年金額は物価や賃金の変動に応じて毎年4月に改定されます。

厚生労働省は1月20日、23年度の公的年金の支給額を22年度に比べて引き上げると発表しました。3年ぶりの引き上げで、23年度中に68歳以上になるケースで1.9%増、67歳以下は2.2%増になります。

しかし年金支給額の伸びを抑える「マクロ経済スライド」制度を3年ぶりに発動して、増加率から0.6%下げ、実質的には物価高に対し目減り支給となっています。

自営業者が加入している国民年金では、40年間保険料を納めた満額支給で、67歳以下は1434円増の月6万6250円になります。

厚生労働省は、物価変動率がプラス2.5%、名目賃金変動率がプラス2.2%として、年金額を算定しています。

が、22年12月の消費者物価指数は前年同月比で、食料品7%、電気代21%

%、ガス代23%の増です。昨今の物価高に全然見合っていません。

度により、物価上昇率には追いつかない仕組みとなっています。実際に安倍政権以降の11年間で、年金は実質7%の減額となっています。

厚生労働省の発表日、全日本年金者組合は、怒りをもつて今回の改定に強く抗議する、と声明しました。

建交労京都府本部委員会が開催されました

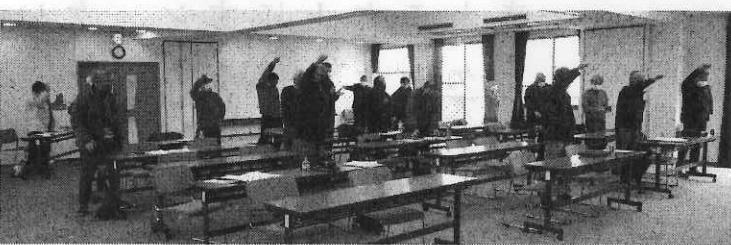
1月22日(日)、建交労京都府本部の春闘方針を決定する「第28回府本部委員会」が高齢者会館で開かれ、京都支部から7人が参加しました。議長に京都支部の山内書記長を選ばれ、府本部の重村委員長が開会挨拶、

続いて早田書記長から春闘方針案と、今年度の建交労中央委員が提案され、全員一致で採択しました。

討論では、京都支部からは昨年に取り

組んだハローワーク前のアンケート活動について、取り組みとアンケート回答の内容紹介を発言しました。

各支部・部会から、職場の状況など活動状況が報告されました。



日常のこと

自己決定……

ソーシャルサービス協会京都事業所 松下 恵さん

「ちょっとあんた！ ケアプラン変更したってどういうこと？ 私の話、ちゃんと聞いてないでしょ？」と、ケアマネさんに声を荒げて怒るウチの母。どうしても1泊、ショートを利用してもらうための、担当者会議での出来事です。

「私は一人で何でもできるし、1

泊くらい、娘がいなくても、自分のことくらい自分でできます」が、母の言い分。「自分でできるから」を理由に、ケアプランへのサインを拒否しました。

本人が嫌なら、家に一人で過ごしてもらつても良いと言いたいところですが、食事をした直後にも、食べたことも忘れてしまう母親を、一晩一人で置いて、出かけることはできません。

私が担当している利用者さんのケアプラン作成の際に、前所長に相談すると、「本人の思いや、本人の気持ちはどうぞやねん」と、いつも言われます。

今やりたいこと、今できること、したいないこと。

母と前所長は似た年齢です。事業所内の事例検討や、日々のコミュニケーションの中で感じる二人の共通点は、どこまでも本人の意思、自己の決定の支援です。年代なのか、教育なのか、キャラクターなのか、分かりませんが。その他、ケアマネさんと比べても、本人の自己決定を支援する気持ちを強く持つてはるなあって思っています。

「自己決定」を本当の意味で追求

して、支援していくことはなかなか難しい、と新人ケアマネの私は感じているのです。

冒頭のケアプランへのサインですが、「わあ！ さすがやわ。そんなツッコミ、他の人にはできへん。さすが松下さんやわ！」はい、ここにサインして」と、ケアマネさんに言われ、怒っていることを一瞬で忘れられた母は、「はい」と、ケアプランにサインしてくれました。



確定申告は、3月15日(水)までです

確定申告は例年、2月16日から3月15日までです。組合では「税の学習会」も行いましたが、改めて今年の確定申告の概要をまとめました。

年金受給と確定申告

月以降に税務署で配られている申告書を使ってください。

年金支給額からは税金や社会保険料を引いて振り込まれるので、納稅が済んでいます。そして受給額が年400万円以下で、年金以外の所得が20万円以下（年収では75万円以下。事業団からの給与がこれに当たります）の場合は、確定申告が不要です。

今年（令和4年分の申告）から適用される税制改正の変更点は、個人所得税では、住宅ローン控除制度が変更になりました。

しかし申告が不要の場合でも、医療費控除などの「還付申告」を受けたためには、確定申告が必要です。

申告書の様式が変わりました

昨年まで「申告書A」と「申告書B」の2種類があつて、申告の内容で使い分けていましたが、今回から1種類にまとめられました。今年1

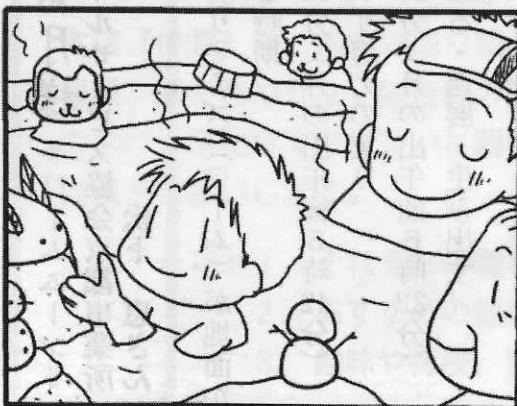
また、環境に配慮した住宅（省エネ住宅など）を新築する場合の借入限度額も引き上げられました。

2月のまちがいさがし

温泉でゆったり

2つの絵で違いが7カ所あります。

(答えは10ページ)





京都の催事案内

イベント予定を拾つてみました。
主催者の都合や新型コロナ対策、
天候で、中止の場合があります。

- | | |
|----------|---|
| 2月21日(火) | 東洋文庫名品の煌めき／京都文化博物館 |
| 2月23日(木) | 五大力尊仁王会／醍醐寺（伏見区醍醐） |
| 2月25日(土) | 平安樂市／岡崎公園（左京区） |
| 2月26日(日) | 梅花祭／北野天満宮（上京区） |
| 3月1日(水) | 宇治川マラソン大会／太陽が丘（宇治市） |
| 3月3日(金) | 渓流釣り解禁／宇治川・木津川・和知川
春桃会／三十三間堂（東山区） |
| 3月9日(木) | 雨乞祭／貴船神社（左京区） |
| 3月10日(金) | 平安蚤の市／岡崎公園（左京区） |
| 3月11日(土) | 名勝小野梅園公開／隨心院（山科区） |
| 3月12日(日) | 手作り平野櫻市／平野神社（北区） |
| 3月13日(月) | 十三まいり／法輪寺（西京区嵐山） |
| 3月18日(土) | 京都博覽会2023／岡崎公園（左京区） |
| 3月21日(火) | 男山桜まつり／石清水八幡宮（八幡市）
勧学祭／宇治神社（宇治市宇治山田） |
| 3月24日(金) | 京都アンティーケフエア／パルスプラザ
桜ライトアップ／平野神社（北区） |
| 3月25日(土) | 観桜祭／京都府庁旧本館（上京区） |
| 3月26日(日) | はねず踊り／随心院（山科区） |

ワームムーン＝暖かさが戻りミニマズ（ワーム）が地面から
ら出て来る時期。

満月 3月7日午後9時40分（月の出午後5時42分）
乙女座のキーワード＝努力の実り。

新月 3月22日午後2時23分（月の出午前6時22分）
牡羊座＝新しく始める・進展・生み出す。

星空散歩

新月や満月の時刻の意味とは……

夜に月が出ない「新月」は、3月22日の例では、月の出の午前6時22分に対し、日の出が午前5時59分。つまり、太陽が昇つてから月が昇り、明るくて月が見えないわけです。では新月の時刻とは何を指しているかというと、太陽と月の見える方向が同じになる時刻です。つまり、太陽の真正面を月が通過する時刻を指しています。

逆に満月の時刻とは、太陽と真反対の位置に月が来る時刻を指しています。このとき、太陽と地球と月が一直線になると、地球の影に月が入って「月食」となります。なので一直線に並ぶ月食の方が珍しい現象になります。



3月のお月様

ワームムーン＝ソーシャルサービス協会京都事業所

松下 恵さん

行楽

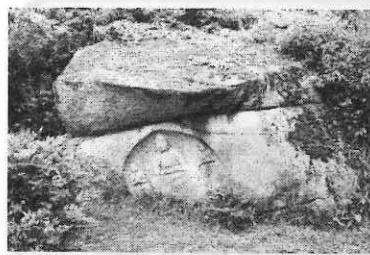
木津川市加茂町当尾

当尾「石仏の里」を歩く

建交労京都支部OB 中村 崇さん

以前に加茂駅から奈良駅に走った「大仏鉄道」を歩きましたが、今回は加茂・当尾の石仏を歩きました。

JR奈良線で京都から「加茂駅」へ。加茂の町を回っているコミュニティバスに乗り、岩船寺へ到着。コースは、岩船寺から淨瑠璃寺への3キロほど。山の谷間や農道の傍ら、山道の辻などに、多くの石仏、磨崖仏（岩に彫刻された仏像）などがあり、紫陽花の名所としても知られており、6月中旬頃は人出が多いとのことでした。



▲わらい仏

山門をくぐり中へ進むと、三重塔が目を引きます。本尊「阿弥陀如来坐像」（重文）など、本堂に祀られる仏像に手を合わせ、お寺を出て5分ほどで、最初の石仏に会います。こちらは鎌倉時代に造られたとされる「一願不動（岩船不動明王立像）」。頭

上に開花蓮をいただく、等身大の力強い不動像で、一心にお願いする1つだけ願い事を叶えてくれることです。次の石仏は、鎌倉時代作の「わらい仏（岩船阿

弥陀三尊磨崖仏）」。その名の通り、先ほどのお不動さんとは対照的に、優しい笑みをたたえた阿弥陀三尊で、最も知られた石仏。上部の石が廂となつて風蝕せず、当尾を代表する石仏の1つです。さらに歩くこと10分ほどで、南北朝時代作の「からすの壺二尊（阿弥陀・地蔵磨崖仏）」。まだまだあるのですが、スペースの関係で後は名のみの紹介。藪の中三尊磨崖仏、首切り地蔵、大門石像群、大門仏谷、三体地蔵、弥勒仏線彫磨崖像、阿弥陀地蔵磨崖仏、アタゴ灯籠、長尾阿弥陀如来、五輪塔、等々。当尾を訪れてから数体の石仏を見てきましたが、「よくここまで彫れるなあ……」と感心の連続。彫るのに適した花崗岩だそうですが、それを差し引いても、技術の高さに驚いてしまいます。

最後の淨瑠璃寺に入ると、中央に池、その東西に三重塔と本堂を配し、阿弥陀仏（国宝）を祀ることで知られる本堂は、平安時代の京都に多く建てられた「九体阿弥陀堂」で唯一現存する、貴重なものだそうです。まずは三重塔にお参りし、そこから振り返り、池越しに本堂に向かってお祈りをするのが、極楽浄土の世界を表現した、このお寺の正しい拝観方法とのことで、その通りにして、本堂の中もお参りして、バス停へ戻ると、例のコミュニティバスが来たので帰路につきました。



▲国宝・淨瑠璃寺本堂



表紙 “冬枯れ里山風景”

我が家の山手の里山、何時もの定番の散歩コース。四季折々、行く時々、姿形を色も変えて見せてくれます。絵のモチーフの倉庫のように、私には見えます。

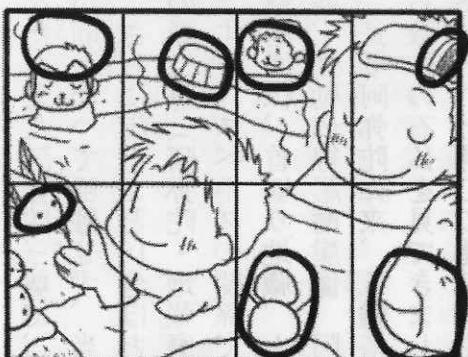
上林常哲さんのブログより

物価高と賃上げ

物価高の嵐が吹き荒れる。外食時の値段も驚くが、この前のガス代なんか、えッ！という金額が引き落とされた。▼感覚では10%以上の物価上昇だが、消費者物価指数は前年比4%増。これに対し首相は「物価上昇

「新春旗びらき」も無事終えました。皆さんのご協力に感謝しております。▼今年は沖縄民謡の久保田晃平さんをお招きしましたが、12月初旬、来演の依頼のために、ライブ演奏中の祇園の沖縄料理店を山内書記長とともに訪れました。▼久保田さんとお弟子さんの演奏もさることながら、この時、私は久しぶりの沖縄料理と泡盛に釘付け。ここでのゴーヤチャンプルーは、なんで苦味がまろやかなんやろ？ 沖縄旅行した時を思い出した。あゝ、また呑みに行きたい。

編後集記



まちがいさがしのこたえ

を超える賃上げ」と日本経団連に呼びかけた。これだけで国民所得が増える？▼今まで利益をずっと貯金してきた大企業はできるはずだが、労働者の多くは中小企業で働いている。仕入価格の高騰で経営危機の企業では、賃上げどころの話ではない。▼政府は今、なぜ減税で家計支出を維持しようとしない？ 防衛費増額のために増税、少子化対策で増税、とかいう報道ばかり。自民党が言う「不都合な真実に向き合い、責任ある積極財政を推進する」とは、何をやるにも増税することなの？ (や)